

シート番号	3107-02	名 称	霊場巡拝供粮塔
分 類	供養塔	場 所	坂田 坂田記念館付近
小 分 類	参拝供養塔	メッシュ番号	1623
年 号	和暦：天保 15 年 4 月 28 日 西暦：1844 年		
形 状	自然石型		
サ イ ズ	高：123 c m、		
画像番号	3107-02-01 (正面)		
 <p>※大悲さへちかひの舟に法の道 よのうきうみに安くこそゆけ</p> <p>大悲さ遍ちか飛の舟尔法農道 よ濃う貴う美丹安く古曾由希 檜園梅明</p> <p>西国三拾三所供粮塔</p> <p>西国の移しを爰に坂田なる 御法の塚江むすふ花の井 北嶽其一</p>			
画像番号	3107-02-01 (裏面)		
 <p>裏面上部 天保十五甲辰歳 四月二十八日</p> <p>裏面下部 名主 坂井四郎兵衛 長福寺宥阿</p>			
<p>コメント；</p> <p>1. “大悲さ遍ちか飛の舟尔法農道 よ濃う貴う美丹安く古曾由希” 檜園梅明 この句の作成者、檜園梅明（ひのきえんうめあき）は、江戸時代後期に活躍した狂歌師で、臥竜園梅麿（がりゅうえんうめまろ）の門に学び幽玄体をこのみ、みずから天保調と称し、檜垣連（ひがきれん）を主宰した人物です。</p> <p>2. 長福寺宥阿は、青蓮寺 42 世で、長福寺の 21 世として兼務しました。</p>			